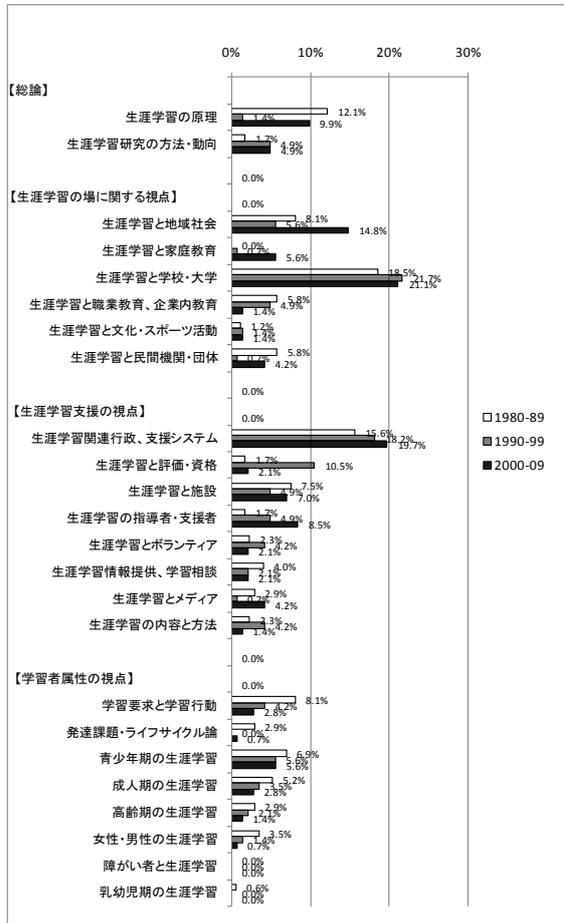
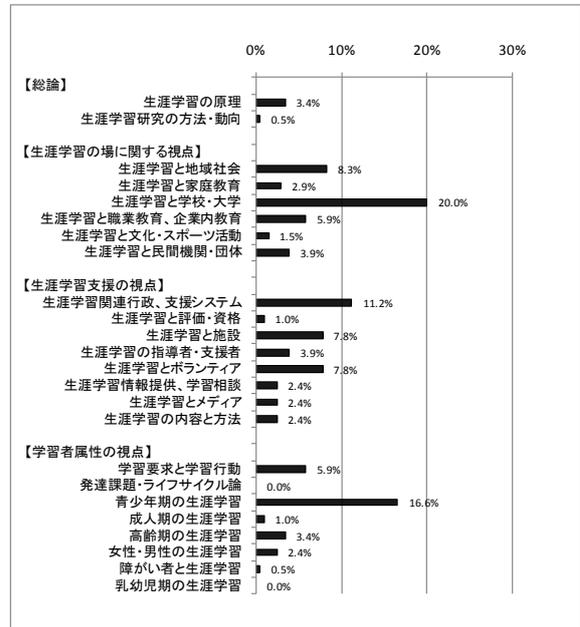


図表2 『年報』・『論集』における研究主題の傾向とその変化

○『年報』第1号～第30号



○『論集』第19号～第30号



注：『年報』で対象とした論考は、1980～1989年：173本、1990～1999年：143本、2000～2009年：142本である。具体的には、「特集」、「第〇回大会の論議をふまえて」等の学会大会記録に準ずるもの、「自由研究」（「自由投稿」）、「研究ノート」、「諸外国の生涯教育」、「各地の生涯教育（の動向）」、「会員寄稿」（第3、7号）、「生涯教育の現状に関する実証的研究」（第4号）、「生涯教育文献調査」（第7号。ただし文献調査の目録のみの号は除く）、「提言」第28～30号を対象としている。巻頭言、「生涯教育文献調査」「資料」は含まれていない。

『論集』で対象とした論考は205本である。『論集』については掲載された全ての研究成果（「自由研究論文」、「生涯学習実践情報」）を対象としている。